

令和7年10月9日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会
担当副会長 佐藤芳憲

令和6年度第1回 静岡てんかん・神経医療センター
・静岡市薬剤師会打ち合わせ報告書

開催日時：令和7年9月4日（木）15:00～16:00

開催場所：静岡てんかん・神経医療センター 1階 薬剤部

出席者：静岡てんかん・神経医療センター

　　薬剤部長 花満 裕先生 副薬剤部長 内野 達宏先生

　　静岡市薬剤師会 佐藤 芳憲副会長 竹内 雄規理事

1 静岡市薬剤師会から

① フォシーガのGE発売について

- 先発品と適応が異なるため下記疾患の場合は変更不可が無い場合、返戻の変更調剤が行われると返戻の対象になる可能性があること報告。（「1型糖尿病」、「慢性心不全（ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る。）」、「慢性腎臓病（ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く。）」）

② プロトコルについて

- 現段階では特に問題なし

2 静岡てんかん・神経医療センターから

① 疑義照会について

- 疑義照会がFAXで送られてくるケースがある。緊急性のあるものも紛れてしまうため、疑義照会は電話で行うよう会員への周知をお願いしたい。
→改めて会員に市薬HP掲載「広域病院疑義照会・後発医薬品変更報告手順」を確認するよう周知する。

② 電子処方箋について

- 不均等の薬剤について3錠分2（朝2錠、夕1錠）の情報が飛んでおらず、薬局で（1.5T-1.5T）で用意したところ、患者より指摘があり発覚。事前に、試験的送信を行った会員薬局で電子処方箋対応の紙処方箋についての説明もあったため、改めて確認。

- ③ 病院薬剤師の在宅訪問について
 - ・実施しているところはあるか。（後日回答）
 - ・将来的に院外処方箋になった時、調剤薬局への引継ぎもスムーズにできるのではないかと考えている。

- ④ 薬剤管理サマリーの返書について
 - ・積極的な使用を希望。
→会員へ周知する。

- ⑤ 他の広域病院の代表と薬剤師会との協議について
 - ・他の広域病院との情報交換や、ポリファーマシーに対する取り組みなど協議できるのではないかと考えている。
→他支部で同様の集まりが開催されている様子を情報提供する。